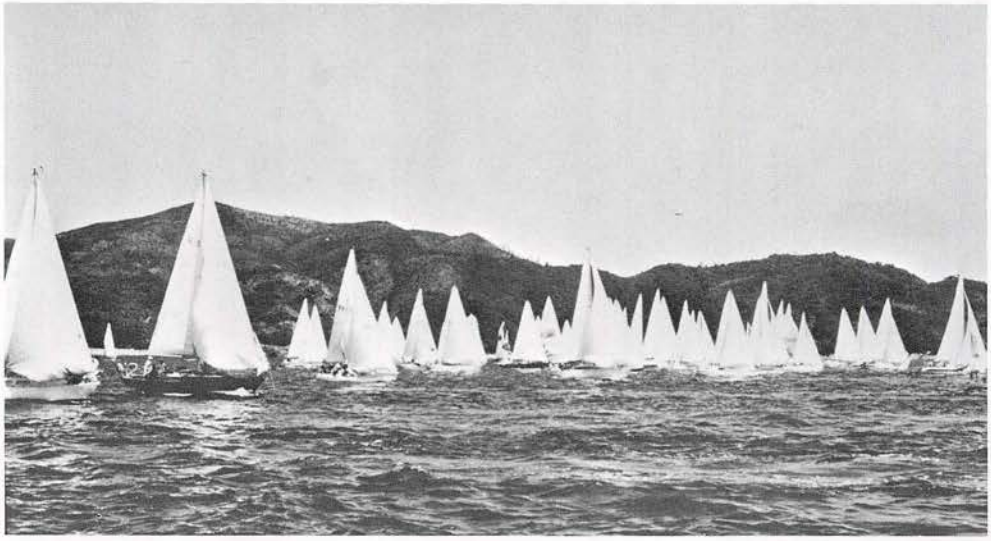
第25回鳥羽・パール・レース 1984

第25回 鳥羽パール・レース概要

主　催	社団法人 日本外洋帆走協会(NORC)
後　援	運輸省・三重県・神奈川県・鳥羽市・三浦市・三重県議会・鳥羽観光協会
協　賛	㈱御木本真珠島・鳥羽商船高専校
スタート	昭和59年7月27日㈮　10:00
コース	三重県・鳥羽市鳥羽港→神奈川県・三浦半島小網代(150浬)
艇長会議	昭和59年7月26日㈭ 17:00～18:00 於鳥羽市・朝雲館4Fホール
25周年記念パーティー	昭和59年7月26日㈭ 19:00～20:30 於鳥羽市・ニュー美しま別館
表彰式及びパーティー	昭和59年8月25日㈯ 18:00～　於東京・虎の門・升本



目　次

挨　拶 …… 1
優勝艇の紹介 …… 5
第25回鳥羽パール・レース参加艇の紹介 …… 6
第25回鳥羽パール・レース参加艇への案内 …… 16

歓迎のことば

鳥羽市長　谷本荘司

パール・レースに参加の選手ならびに大会関係者の皆さん「真珠と海女のふるさと」鳥羽市にようこそおいで下さいました。今年も夏の到来を告げる外洋ヨットレースの代表的大会が、当地で開催されますことは、まことにご同慶にたえません。ここに3万市民とともに心から歓迎を申し上げます。

本大会は、関東・中部・関西はもちろん全国各地の水域から、トップクラスのクルーザーが集まり、しのぎを削る伝統あるレースでございますが、日頃の練習の成果をいかんなく発揮され、25周年の記念すべき1ページをかざる正々堂々のレースを展開されることを期待致します。

なお、初出場の艇もあろうかと存じますが、本市はリアス式海岸のおりなす自然景観を誇りとし年間約500万人の人々を迎えるリゾートシティです。大会前は、豊かな海と青い空に囲まれた鳥羽の地の人情と風土に接して頂きますとともに、海の男の友情を深められ生涯の想い出をつかんで頂くことを切望してやみません。

それでは、日本外洋帆走協会の益々の発展と選手諸君のご健闘を祈念しまして歓迎の挨拶と致します。

ごあいさつ

三浦市長　野上義一

第25回鳥羽パールレースの開催を心からお慶び申し上げ、関係者の皆様に深く敬意を表します。

我が国の国民生活、産業活動は、海と深いつながりを有し、海の利用なくしては考えられません。人間と海との関係は長い歴史を通して大きく変化しました。しかし海にロマンを抱く気持はいつまでも続くのです。それが人間にとっての海というものでしょう。

海に親しみ、ふれ合う我々が、正しい理解と協調をもってこそ真の海の偉大さを知り、海洋スポーツを発展させるのではないでしょうか。皆様のますますの努力を期待してやみません。

参加各艇が冷静なる英知と勇断、俊敏なる行動をもって、この伝統あるレースを築き続けて下さい。

御健闘をお祈りいたします。

第25回鳥羽パール・レースにあたって

社団法人　日本外洋帆走協会
石　原　慎太郎

鳥羽パール・レースが第25回を迎え、ここに盛大に開催できますことは、ＮＯＲＣ会長として誠に喜びにたえません。

これも偏に関係各位のご理解とご協力のたまものであり、この紙面を借りて関係各位に対し厚く御礼申しあげる次第でございます。

我々ヨットマンに本格的な夏の到来を告げる鳥羽パール・レースは、我が国有数の外洋ヨットレースで、昭和50年代に入ってからは、参加艇も毎回100艇を超え、また全国の各フリートのトップ・レーサーからブルーウォーター派に至るまでが一堂に会する、まさしくＮＯＲＣを代表するレースであります。

四半世紀にわたり鳥羽レースは、我が国の外洋ヨットマンの登龍門として、また、新鋭艇のデビュー・レースとして常に脚光を浴びてきました。近年、艇の性能向上と供に、沖縄レースや小笠原レースが行われるようになり、150マイルのレース・コースは外洋レースとしては、もはや長距離ではなくなりましたが、初夏の気紛れな風と刻々と変化する黒潮のなかで展開される本レースは、参加しやすいレースであると共に高度のセーリング・テクニックと正確なナビゲーションが要求される奥深いレースであります。

参加各艇は、航海の安全に充分留意すると共に、日頃の鍛練の成果を存分に発揮していただき、記念すべき第25回大会に恥じないレースをしていただきたいと思います。

鳥羽パール・レースの輝やかしき 25周年をお祝いして

鳥羽市観光協会会長　中　村　幸　昭

記録的な寒波が襲った日本列島も桜が咲き梅雨が明けると季節の移り変りは早く、鳥羽湾にも夏がきた。今冬は例年に較べて海水温も低く、一月には暖かい熊野灘の尾鷲沖に北極海の珍客セイウチが現われたり、二月にはベーリング海に棲むキタオットセイが伊勢湾にやってくるなど、ハプニングの連続であった。しかし、自然とは不思議なもので青い空に白い積乱雲が浮かび出ると、確実にサマーシーズンの到来となる。夏の海はまたヨットマンの夢とロマンを奏でる絶好の季節でもあり舞台でもある。星の流れは早く、鳥羽パールレースがスタートして以来、めくるめく今年は早や四分の一世紀を数えることとなった。ヨットレースが男のロマンをかきたてるものは一体何であろうか。私なりに推理してみた。私たちの住む地球は太陽系の中で唯一の水の惑星であり、陸地はわずか三分の一に過ぎない。それでもわれわれの先祖は、住んでいた周囲が陸上だったから地球と名づけられたが、もし彼らがその時、地球の表面の70.3パーセントが水でおおわれていることを知っていたら、おそらく海球と名づけていたに違いない。世界の最高峰のエベレスト（18,848メートル）でさえも、西太平洋のマリアナ海溝（11,034メートル）にすっぽり沈むほど深く、また海には13.7億立方キロの水がある。仮に山や陸地を削りとって海に投げ込んだとすると、陸地はまったく姿を消し、地球表面を海水が2,440メートルの深さでおおいかくしてしまう計算になる。われわれ人類の祖先は、アメーバーであったといわれ、まぎれもなく海で発生した遠い歴史がある。現在、体内に脈々と流れている血液の成分組成と海水の成分組成に不思議な共通点があるように、人間は海に適応できるようになっている。悠久の歴史を刻む地球は四十五億年という。生物は海で生まれ陸に上ってきたといえよう。海はいうまでもなく生物の母なる海であり、文字通り産みの親である。広い海原をヨットで快走する醍醐味はとりもなおさず生れ故郷の母なる海に帰ることなのだろう。今、地球的な規模で環境が破壊されつつある。今日ほど自然保護が呼けばれている時はない。海洋汚染で海が死んだときは人類も滅亡するときであろう。昔から、「我は海の子」と歌われ、海国日本、水産日本といわれてきて久しい。海をこよなく愛し、恩恵をこうむってきた海に限りない感謝の念を捧げたいと思う。伝統を誇る本レースの25周年を心よりお祝い申し上げ、地元の鳥羽市観光協会を代表してＮＯＲＣの皆さまに感謝と歓迎の挨拶といたします。

鳥羽パール・レース25周年を祝して

株式会社御木本真珠島社長　御木本　美隆

鳥羽パール・レースが記念すべき25周年を迎えられましたことを、心からお祝い申しあげます。

私は、このレースが鳥羽をスタート地点にされ、その名もパール・レースとしてくださるとのことで、当初からいささかお手伝いさせていただいてまいりました。

近年、鳥羽市も海洋観光都市として市の発展とともに、このレースもまた年毎にその参加艇数も増え、今では国内の外洋ヨットレースとしては最大のレースとして発展されました。

海に関する豊かな知識と卓越した操帆の技術、更には強い忍耐力が強く求められるこの外洋レースこそ、数多い海のスポーツの中でも最も男性的なスポーツの一つではないかと思います。

青い海に白い帆のコントラスト、30時間を越えるこの激しい海の大イベントが、全国ヨットファンの憧れのレースとして限りないご発展をされますよう祈念いたしまして、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

鳥羽パール・レース25周年を迎えて

第25回鳥羽パール・レース実行委員長　市　川　　勇

四半世紀に渉る、鳥羽パールレースは、ご支援を賜っている地元皆様方を始めとして、ＮＯＲＣ先輩方のご協力、ご尽力の、輝やかしい、歴史であります。

我が国の経済急成長は、急増した参加艇と共に、種々の問題を提起して来ましたが、伝統を育てようとする、皆様方の絶大なるご協力に依り、その都度、前進的な 円満解決がなされ、本日を迎える事が出来ました。

重々感謝の他ございません。

参加者の皆様には、伝統に恥じないマナーをお願いすると共に、航海の安全をお祈り致します。

第25回 鳥羽パールレース

レース委員長　飯　島　元　次

ＮＯＲＣのメインイベントとも云える、伝統ある第25回鳥羽パールレースが今日開催される運びになりました。1960年第１回のレースが４隻の参加艇をもって細々と争われた昔を想起して、今百数拾隻の集結を目の当たりに見て25年の重みをひしひしと感じる次第です。又恒例の前夜祭は年一回の東西外洋ヨットマンの友情を深める祭典でもあり、旧友と相会して旧交をあたゝめ、新しく海の友を得て明日への期待に胸をふくらませる楽しい場でもあります。

鳥羽パールレースは入梅あけの安定したＳＷの風が吹く時季を選んで開催されるのですが、時には期待に反してＮＥの強風、台風の接近による悪海象、濃霧、一転して無風等々大自然の常とは云いながら油断のできない厳しい海域です。充分な準備と細心の注意をもって、日頃錬磨の技を発揮し、必勝を胸に秘め、小網代湾口に向って150浬の快走を心からお祈りします。

今日このレースが開催されるに当り、関係各官庁、地元関係者及び各団体の皆様のご理解あるご援助を賜りましたことを参加者一同を代表して心から感謝申し上げます。

〈前回までの優勝艇紹介〉

レース回数	艇名	艇の全長	支部名	参加艇数	コース
第1回(1960年)	CHITA	21Ft	東海	4	横浜→鳥羽
第2回(1961年)	どんがめⅥ	22Ft	関東	19	鳥羽→横浜
第3回(1962年)	BALLERINA			32	〃
第4回(1963年)	竜王丸	30.5Ft	関東	24	鳥羽→城ヶ島
第5回(1964年)	ノブチャン	26Ft		19	鳥羽→神津島→城ヶ島
第6回(1965年)	無風のため全艇D・N・F			28	鳥羽→城ヶ島
第7回(1966年)	MOSSA-Ⅲ	24.5Ft	関東	17	〃
第8回(1967年)	MISS SUNBIRD	44Ft	〃	22	〃
第9回(1968年)	台風のため全艇D・N・F			26	〃
第10回(1969年)	VEGAⅢ	25Ft	関東	26	〃
第11回クラスⅡ～Ⅲ(1970年)	竜王	36Ft	〃	45	〃
〃 Ⅳ～Ⅴ	グランパス	21Ft			
第12回クラスⅠ～Ⅲ(1971年)	VEGAⅣ	31Ft	関東	62	〃
〃 Ⅳ～Ⅴ	さら文	21Ft			
第13回 RORC(1972年)	たけし	22Ft	東海	68	〃
クラスⅠ～Ⅴ	RENA	30Ft			
〃 Ⅵ～Ⅷ	STAYERⅡ	25Ft	関東		
第14回 RORC(1973年)	熊野Ⅱ	32Ft	内海	97	鳥羽→小網代
クラスⅠ～Ⅴ	TOSHIⅢ	33Ft	関東		
〃 Ⅵ～Ⅷ	TRACER	25Ft	〃		
第15回(1974年)	TACHYON	29.5Ft	〃	121	〃
第16回(1975年)	龍飛Ⅱ	30Ft	〃	106	〃
第17回(1976年)	SURUGAⅡ	38Ft	駿河湾	104	〃
第18回(1977年)	AGUA AZUL	25Ft		121	〃
第19回(1978年)	PASSAT	25Ft	関東	111	〃
第20回(1979年)	TACHYON	29.5Ft	〃	125	〃
第21回(1980年)	BIG APPLE	44Ft	〃	116	〃
第22回(1981年)	RODEMⅤ	26Ft	〃	117	〃
第23回(1982年)	EMILYⅡ	30Ft	〃	104	〃
第24回(1983年)	TRYANGLEⅡ	30Ft	内海	97	〃
第25回(1984年)					〃

第25回鳥羽パール・レース

〈参加艇紹介〉

1．艇　　名

2．艇　　種

3．オーナー

4．スキッパー

5．パールレース参加回数

6．クルー紹介ほか

1．長　良（ながら）

No.3022

2．なかよし31

3．矢野敏邦

4．矢野敏邦

5．6回目

6．クルー　藤原治次　東　威志
丹羽孝一　福路和也
加藤千草　石原勇人
手島利真　河内道夫

過去の成績

第20回（1979年）　総合8位　クラスV 5位
第24回（1983年）　〃 5位　〃 4位

1．飛車角 II

2．W36
渡辺修治設計

3．名和幸夫

4．周東英卿

5．飛車角 I　2回
〃 II　14回
17回目

6．尾崎　功(40才)
絶対に船酔しない
名ナビゲーター

竹田順一(34才)　どこまでも高知から参加するセールトリマー
村石　修(30才)　祭囃子に神輿の好きなガッツヨットマン
相田耕一(29才)　正真正銘の甲種二等航海士、ロマンの男
針谷昌志(29才)　無口だが体力と根性のタフガイ
佐々木均(27才)　インテリには珍しい身体でぶつかるファイター
周東正紀(17才)　初のジュニア・クルー、
便利な Walking Memory

1．シルフィード3

2．木原31

3．蒲谷和行

4．蒲谷和行
未来のスキッパー候
男　蒲谷朋大　中
キャリアも長く、
実はパパより上手？

5．8回目

6．才藤　滋(31才)　ヘルムス
関　正顕(30才)　フォアデッキ
諸岡義功(30才)　ランバク
福元規生(23才)　フォアデッキ
伊藤正明(23才)　〃
藤山勝済(33才)　ジブトリム

オーナーは当年とって50才カジをとる姿は、これぞ中年のカガミ!!　お父さん頑張って!!

記：　藤山千鶴（陰の食当）

1．Sweet Brondy Ⅱ

2．横山32

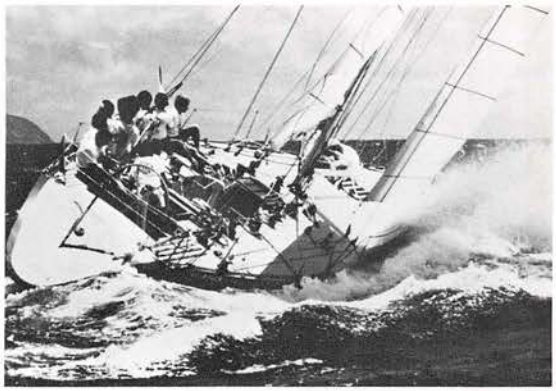
3．八木　宏

4．八木　宏

5．2回目

6．クルー：(1) 藤原章佑　37才　ミドル
(2) 内山良一　35才　ヘルム
(3) 伊藤友彦　35才　ナビ
(4) 松本省三　34才　フォアデッキ
(5) 小林和弘　24才　〃
(6) 入江久美子23才　食当
(7) 石川真弓　22才　〃
(8) 山城啓介　18才　ミドル

ホームフリート
関西ヨット・クラブ



1．ビッグ・アップル

2．44Ft

3．松田栄夫

4．松田栄夫

5．4回目

6．クルー
田中斎栄　ナビゲーター
マネージャー
石川紳一郎　オフィサー
矢住祐蔵　〃
早川浩一　〃

パールレース戦歴
第19回(1978年) ファーストホーム
第20回(1979年)　〃
第21回(1980年) 完全優勝
第22回(1981年)
西独ドラゴンクラス世界選手権出場のため不戦
第23回(1982年)
ハワイパンナムカップ出場のため不戦
第24回(1983年)
スキッパー・オーナー負傷のため不戦

1．OASIS
(オアシス)

2．TAKAI26
R&C

3．尾初瀬　勲

4．尾初瀬　勲

5．初参加

6．クルー
岡田邦夫
南三十三
上津　裕
藤田雅己

クルーの中で岡田邦夫、藤田雅己はスピリットオブB·FARR727ワントン「美濃」に乗艇して、第18回(1977年)に鳥羽パールレースにファーストホーム。1978年に沖縄レースにて2位等の戦歴があり、今年のパールレースにも活躍を期待しています。

1．Rivage
(リバージュ)

2．キハラ34

3．広畑顕一
横井一郎
横井憲二

4．横井憲二

5．3回目

6．クルー　松川泰之　小林義次　今久保晃平
竹田素啓　和泉　浅田博昭
佐野啓二　相原知恵　西山恭子

昨年はキハラ30にて総合、クラス2位
今年は総合1位しかない!!

1．SIMOUN
　シムウン

2．YOKOYAMA 30

3．斉藤憲一

4．斉藤憲一

5．初参加

6．SIMOUN－V はオーナーとクルー計６人で動いています。オーナーは自称「永遠の少年」斉藤憲一。クルーは船酔しても口に指をつっこんでまで頑張る野間。結婚式前日までヨットに乗ってたほとんどビョーキの岡崎。背が高いためブームとの勝負に命をかける原田。立っても座ってもパンダそっくりの野口。バウで潮水をあびたりスピンに呑されたりすることに快感を憶える坂本。以上一見異常とも言うべき仲間でレースに参加します。

1．ブルーノートⅡ

2．スループ

3．五十井進

4．伊藤清美

5．５回目

1．RIPPLEⅡ

2．横山31

3．碕　俊弘

4．小西敏彦　北村一穂

5．初参加

6．去年12月に進水したばかりの新艇、
クルーは学生、社会人一、二年生で
平均年齢は23.4才という若さ。
東大出身者、東大生中心に構成
現在までのＮＯＲＣ主催レースの戦績は…

初島弥生レース　　２位

初島レース　　13位

フリート対抗第１戦　４位

1．白鯨Ⅲ

2．Bluemarine 34

3．池　道正

4．菅原　広

5．６回目

1．MERCURE Ⅲ
（メルキュール）
2．YAMAHA30 S
3．メルキュールグループ
代表　大矢　隆
4．永井通雄
5．8回目

6．1972年にメルキュール グループ結成以来12年、MERCURE Ⅰ(OC22) 同Ⅱ(OC25) 同Ⅲ(YAM30S)で7回パールレースに挑戦。成績はクラス2位2回、同3位1回、同4位1回だが 今年こそはと狸の皮を数えています。

共同オーナ名　浅野正昭　小林豊二　品川　誠　鈴木　諭
冨田　孝　永井通雄　中川憲治　西川昭男
服部正裕　荻沢昌次　村嶋　潔

1．MINX（セールNo.3277）
2．U－28（歌田28）
3．杉崎　繁　遠山芳樹　池田秀夫　共同
4．遠山芳樹
5．この艇では 初参加

1．GREAT PEOPLE（グレートピープル）
2．ニコルソン30(ホランド)
3．藤野眞子
4．大塚照信
5．5回目
6．ブカン(舞台監督)　アカリヤ(照明)　ドウグ(大道具)　セイサク(プロデューサー)毎レースが初日と同じ緊張苦労と楽しみで、いつも変らぬ舞台の裏方メンバーです。舞台創りほど自信はありませんが、ただ1人の表方の美人(…？) オーナーのあきらめを なんとかとは思っているのですが。

①　ÆOLUS（エオルス）
②　横山30
③　大村雅一
④　稲毛孝昭
⑤　初参加
⑥　大村雅一　亀山周一　山本高靖
三ッ木久弥　井上信一

1．QUERIDA-3（ケリーダ）

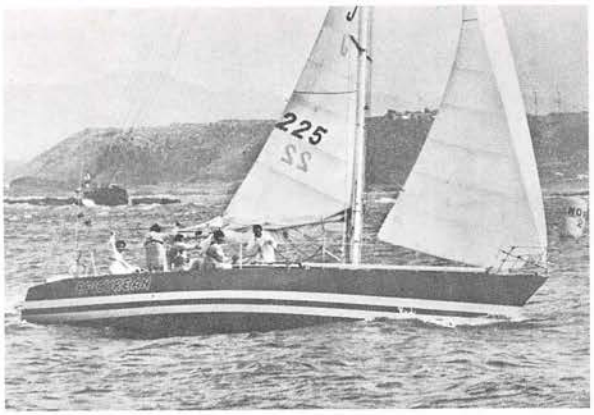
2．HI-TEC31

3．浅見和也

4．竹内聡一

5．第4回から13回目

6．昭和2年生れから42年生れまで巾広い男女乗組員を擁し世代を（性別も？）超えて仲良くはしっている。パールレースは参加することに意義がありヨットは多くの人と友達になれるのがうれしい。



1．EPICUREAN

2．V&O 40

3．榊原嘉男

4．

5．10回目

6．クルー：山口俊三　竹内芳樹　三浦　勝
杉浦　衡　佐野宏己　榊原徳伯
天野　誠

1．以穂

2．Farr920

3．中西享之

4．中西享之

5．第15回より
連続11回目

6．第15回～18回まで
ＳＫ30（設計渡辺修次）にて参加、19回より現在のFarr920で参加している。クラスⅣで優勝したこともあるし、入賞もしばしばある。

さて、クルーは、ボースンをつとめる兄貴分として存在大の出口清孝31才、バウデッキはファイトの塊中村示28才独身、ナギでもシケでもマイペースの山中和広28才独身、№1デッキマンの佐々木信之25才独身、現在他趣味に浮気中の佐々木茂28才、回航のギャル島めぐりが目的の島田伸一25才、強力な助っ人山川裕次36才はヘルムマン、そしてスキッパー代行をつとめる変人集団の唯一まとも人間は山内理29才。

その他過去10年間にはいろんな人に乗っていただいたが事故もなく安全にレースができたのはチームワークの良さだと思っています。

これからもチームワークを大切にヨットライフをエンジョイしていきたいと思います。

1．FLAWLESS

2．横山31

3．鬼頭洋二

4．奥田義明

5．初参加

6．初めてのパールレースなので完走を第一の目標にして楽しく無事にゴールできればいいなと思っています。

鬼頭洋二　31才
奥田義明　31才
高村芳治　32才
大野良三　31才
北川　聡　22才
日出邦治　22才

1．AYAⅢ(№3256)

2．横山30

3．中根康雅 28才

ヨット歴3年レースに勝ちたいと思い腕を上げずにフネとロにたよっているたよりないオーナーです。

4．岩間利夫 32才

恐る恐るの好奇心で乗り始め病みつきの4年生。最多年者。

5．初参加

6．クルー：中根彰紀24才ナビとセールトリム。ヨット歴2年で切れ者である。レース大好き男で女にもてる。

赤塚宣介29才ミドルデッキマン。レース大好きでレース中の食事を作るのが得意船酔なし。女に優しい。

上田隆明22才ミドルデッキマン。強風に弱く10分で船酔するが毎回レースに参加。ヨット、女の子大好き。

餅井和夫31才フォアデッキマン船酔せず体力は船一番。花嫁募集中です。よろしく！

みんなヨット歴3年、NORC会員1年で何もわかりませんがパールレースだけには出てレースとはどんなものか体験したい。またどこかの港で会った時は気軽に声をかけてください。

1．ジャックポット・マグナム JACKPOT magnum №3206

2．KAN27 グループⅣ

3．菅原留意

4．小川直之

5．4回目

6．今年グループⅦが出られると聞いたので、常勝レプトンターボで総合優勝でも…と思っていたのがダメになり、急拠上記艇に変更。基本は26.7Ft艇で、幸運をつかめるよう Jackpot（大当りと名前をつけ、艇尾を継ぎ足してmagnum(大型)。小さいくせに3/4トンの仲間。

昨年進水したがターボにかまけてチューニング不足。名前負けしたのかまだ嚇々たる戦績ナシ。

オーナーはロートルで員数としては当てにならないが、スキッパーはオリンピック候補くずれ。物に動じない石川、正確に位置を出し、時に断固として間違える万里小路、それに誰かもう一人か二人。チームワークは万全。ここらでジャックポットをねらいたい。いい風吹いてくれと後は神頼み。

1．ホライズン5世

2．YOKOYAMA-31

3．郡瀬愛彦（ムラセ ヨシヒコ）

4．郡瀬愛彦

7回連続参加の継続と安全航海が目標。

5．4回目

6．№1クルー石原隆弘（5回）

ホライズン1の黒ん坊

№2クルー荒川 渡（3回）

疲れを知らぬタフガイ

回航長 万田憲一（5回）

シングルハンド日本一周のキャリアあり、レースにおいて一流になりえるか？

ナビゲータ中斉龍美（5回）

遠視のためナビゲータとなるも今年はロランのオペレーターか？

コック 寺尾和彦（2回）

今年もマグロとなるか？

ヘルムス・通信士佐藤公治（2回）

1昨年まで徳島ビッグ・パルのクルー

1．丸 玉 丸

2．ピーターソン37

3．玉山聖三

4．丹羽秀夫

5．6回目

6．クルー

玉山信秀（18才） 玉山貴章（16才）

徳山健司（28才） 玉山秀一（23才）

今までの主な出場レース

56年4月 小笠原レース

59年4月 沖縄レース

1．桃　太　郎

2．なかよし34

3．岡山　弘

4．都築勝利

5．10回目

6．榊原秋元　榊原尚登　間瀬真樹
榊原久匡　三原康彦　片桐俊夫
宮本真澄

1．うずしおⅡ（No.2870）

2．なかよし33

3．岡山　滋

4．岡山　滋

5．8回目

6．小島基作（過去6回）松岡，長谷川，上原，
築地，伊藤（以上初参加）

1．MAPLE（メイプル）

2．横　山　30

3．橋本　博

4．橋本　博

5．2回目

6．斉藤民則，河野徳夫，松永達也
松野　淳，飯山浩司，細野幸生，
牧野　格

1．ATLAS

2．Nissan30

3．（代表）加藤　強

4．永坂佳規

5．初参加

6．クルー：柵木政美（オーナー）　野村逸夫
岡田雄三　酒井　司
中村治美

かの日本最強を誇り（誇ってはいるけれどNo.1の座はまだない）J24ワールドをも制しようというBoomeranの加藤オーナーの率きいるATLASチームに、これまたJ24仲間では知る人ぞ知る恐怖の軍団「Red Star & 薬師丸」の永坂以下発狂集団が今回ドッキングしイザ真珠湾へ（？）。

ATLASは昨年12月進水したばかり。海へ出る事6回、レース経験ゼロ、チューニングどころか船には何も手をつけず、"船はマストが立っていて帆を張ってりゃ何とか進む" これで行こう、これで。後は我々の所だけ神風が吹き荒れる事をそして黒潮がジェット海流に変身しフィニッシュ地点まで運んでくれる事を祈願、祈願!!

1．NACHI Ⅷ世

2．Dou42

3．二村昭治

4．二村昭治

5．9回目

6．フォアデッキマン　伊藤陽一
　ウィンチマン　後藤秀孝
　ボースン　好川正明　以下12名

1．ラピーヌ（No.3142）

2．キハラ R & C

3．森　幸実

4．

5．

6．クルー：田島　白木　藤井　服部

1．メグ（MEG）5

2．ヨコヤマ30

3．竹内保史

4．竹内保史

5．2回目

6．クルー
　山口泰基　藤井寛能　舘林裕亊
　榊原タツヒコ　山畠

オーナー「今年も安全に完走を！」

クルー　「今年はシーボニアを明るい時間に見たい。」

1．HELIOS

2．パイオニア10
　（マストヘッドスループ）

3．宮崎順吉

4．宮崎順吉

5．10回目

6．クルー
　近添雅行
　相羽博文
　逸見慎一
　黒沢毅一郎
　田中直樹
　早川直樹

今年で12歳の誕生日を迎えた木造艇 HELIOS。艇は古いけどグリーンのハルは波を写して光かがやいています。そしてクルーはバイタリティあふれるナイスガイばかり。スタミナ源のニンニクをモリモリ食して今日も快調です。洋上でニンニクの心地よい薫りを感じたら風上を探してください。そこにセールNo.1190の我HELIOSをきっと見い出すでしょう。

1．海太朗（かいたろう）・Ⅱ
2．ヤマハ35ＣＳ
3．千葉育夫
4．小谷周三
5．初参加
6．城崎輝久　奥野　孔　桜庭　豪
天野幸子　戸谷雄海　伊奈正治

若くてステキなクルーたち。何をするにも団結。
チームワーク、サービス精神バッチリ。
平均年齢24.5才、平均体重48.9㎏です。
第１回三浦→グァム親善国際レース
総合２位．クラス優勝

1．うらなみⅥ
2．YAMAHA30C
3．市川　勇
4．市川　勇
5．５回目
6．嶋田陽二　嶋田二郎　木瀬裕介
近藤勝美　竹内一陽

三河湾フリート所属．三谷ハーバー係留

1．朝鳥
2．デュボア１ton
(37 feet)
3．田村慎一
4．林　正男
5．７回目
6．ナビゲーター
林　健治
バウマン
奥田豊治
ヘルムスマン
若杉　隆
ウインチマン
遠藤博司
城野哲郎
シートトリマー
林　伸泰
水野　武
コックス
西　信介

今年のクルー平均年令25才！
若返りチーム一新。これからも
イイ酒、イイ食べもの、イイ女、
イイレースめざしてガンバリマス
ヨロシク！

1．ＪＵＳＴ Ⅴ　　2．ヨコヤマ31
3．堀田和正　　4．花川幸一郎
5．８回目
6．木塚一男　西田秀樹　藤岡孝次
清水　論

1．ビント7（セブン）
2．ピーターソン43
3．小林義彦
4．小林義彦
5．13回目
6．クルー：芳賀治一　青山　真　加藤繁雄　小林由季
稲垣康寿　加藤正樹　杉野文彦　山崎明宜
樋口和宏　占部光夫　小林正季　竹下奉孝
宇田伊代生　佐藤みどり

祈る 全艇 フィニッシュ

たくましく　勇敢な セーラー達よ!!

鳥羽パール・レース賞

賞	総合賞（Ⅰ～Ⅵ）	1　位	パール・カップ	
			運輸大臣杯	鳥羽商船杯
			メール・エスプリ賞	三重県知事杯
			シーラ杯	三重県議会議長杯　御木本真珠島賞
		1位～3位	サケカップ	
	グループ賞			
	クラスⅠ～Ⅱ	1　位	鳥羽市長杯	
	Ⅲ～Ⅳ	1　位	三浦市長杯	
	Ⅴ～Ⅵ	1　位	バレリーナ・カップ	
	クラス賞	サケカップ		
	ファースト・ホーム賞		秋田トロフィー	鳥羽市観光協会長杯

第25回鳥羽パールレース参加各位へご案内

レース本部

レース本部は７月25日㈬16：00より７月27日㈮14：00まで
鳥羽市「朝雲館」に開設し、レース委員が常駐します。
レース本部特設電話(本部開設中)
(0599) 25－4425
マイクによる電話呼び出し伝言は、入港申告を済ませた艇に対してのみ行います。但し、受付時間は原則として07：00～21：00とします。

入港申告

鳥羽へ回航後、停泊を完了した艇は直ちに、レース本部に入港申告することを義務づけます。
◆レース本部開設前（7/25　16：00以前）は、朝雲館フロントに着艇申告用紙を配備しますので、各艇の責任者により必ず記帳申告して下さい。
◆さらに申告と同時に、家族、オーナー等に対して、安着の旨、一報下さるようお願いします。

泊地

泊地は下記のように、浜辺浦が主泊地となります。
◆浜辺浦における停泊位置は、別図に示す様に
A……海の博物館前（岩壁、ポンツーン）
B……朝雲館前（岩壁、ポンツーン）
C……海楽園（投錨）
D……新松島館前（投錨）
とし、レース委員会にて割り振り、泊地指定（参加各艇に別途指示）致しますのでご協力下さい。
以上の指定以外の周辺旅館の前の岸壁、個人用のポンツーン等への停泊は、その旅館に宿泊される方以外の艇は、接岸できません。
特に停泊を希望される場合は、その旅館と直接交渉の上、停泊して下さい。
A：海の博物館前に停泊する場合は、館内に無断立入せぬ様、館内の机、椅子、備品等を持ち出したり移動しない様ご協力下さい。博物館内には、海の研修館「あらみ荘」があります。Aフリートの泊地の通路は、研修館入口を通り抜けることとなりますが、節度をもって、他の研修館利用の方々に迷惑をかけない様お願いします。
ＡＣＤ：干潮時については充分ご注意下さい。

テンダー

各フリートとも、お互いに協力して、デッキづたいに岩壁、ポンツーンを利用して下さい。
◆テンダーは有料で、必要な方は、各々の責任でチャーターして下さい。
丸和水産　**25－2132**　　**(有料 時間￥150)**

◆Aフリートへの着艇は7/22㈰からレース当日まで無料ですが、7/22以前は各艇毎、海の博物館の許可を得て下さい。(有料)
海の博物館　**25－5142**

補　給

◆水　朝雲館、および朝雲館横の駐車場等にて、節度をもって利用して下さい。(使用後のコックの締切り確認のこと)

◆油　鳥羽石油　25－2214
　　阿波平石油　25－6262

◆氷　増田氷店　25－2052

◆調味料中西商店　25－2235

風　呂

風呂、トイレは朝雲館にてご利用下さい。
入浴については有料¥300　入浴時間　19：00～21：00です。
また、風呂場内での洗濯は厳禁します。

ゴ　ミ

沢山のヨットから出るゴミの量は相当多いものです。鳥羽市では「海をきれいにしよう」というキャンペーンを行っています。
ゴミ集積場（別図、泊地図に指示）を設けますので、めんどうでも必ずゴミ袋につめ、指定位置まで運んで下さい。
ゴミ袋は、入港申告の際、レース本部又は、朝雲館フロント（但し7/25以前）にてお渡し致します。

艇長会議

日時：7/26(木) 17：00～18：00
場所：本部朝雲館４Ｆホール
１時間前より受付を行いますが、当日は大変混みますので、30分前には必ず受付出来る様心掛けて下さい。

子供達・体験乗船

協力艇責任者の連絡説明会
日時：7/26(木)08：00～08：30
場所：本部朝雲館１Ｆ喫茶室

体験乗船
日時：7/26(木)09：00　子供達集合(鳥羽海上保安庁桟橋前広場)
　　7/26(木)10：00　各艇毎、順番に乗船　13：00終了

25周年記念特別パーティー

日時：7/26(木)19：00～20：30
会場：ニュー美しま別館(鳥羽市坂手海岸　25－5111)
費用：１名 6,000円
　　但し、30ｆｔ以上１艇２名義務付
　　30ｆｔ以下１艇１名義務付・

◆会場まではミキモト真珠島入口(切符売場)北50ｍ海岸沿いにニュー美しま桟橋があります。会場まで通船をご利用下さい。
◆追加入場希望者は30名、先着順に出艇申告時に前売りします。
◆入場券の代わりに名札を配布します。会場入場の際、艇名・氏名・フリート名を明記のうえ、必ず左胸につけて下さい。
◆地元観光協会のご好意により、プレゼントがたくさん用意されています。

出艇申告

日時　7月26日(木)10：30～15：00
場所　朝雲館レース本部

仮スタート

ヨットの一群が一斉に機帆走して通過する雄大な風景を鳥羽市民の皆さんが陸から見学します。通過場所は、ミキモト真珠島と坂手島の間で、機帆走、縦列で全艇通りぬけて下さい。

時間　7/27(金)08：00～08：30頃

観覧船

スタートを見学される方々のため、観覧船を用意致します。

◆出航　**7月27日(金)08：30　鳥羽新港（集合時間08：15）**

申込みはレース本部へお願いします。

発売時間は出艇申告時間です。

乗船料　有料

鳥羽周辺航行について

鳥羽港内では、港則法により、帆走禁止となっておりますのでご注意下さい。

◆伊良湖水道は、海港法により特別航路に指定された海域のため、大型船の往来等特に注意して下さい。なお、伊良湖水道No.1ブイより南を航行のこと。

◆スタート当日、(7/27)は浜辺浦泊地より、スタート海面へ回航の際鳥羽新港を入出港する観光船等の航行の妨げにならない様平島(三ッ島)と佐田岬間の航行は禁止致します。

平島付近にパトロールボートを配置しますので、パトロールボートの指示に従って仮スタート海面を通って航行して下さい。

「附記」　三重県条例の抜粋

第３条　操従者は、作業中の海女、遊泳中の海水浴者又は漁ろう中の漁船もしくは漁具（定置されている漁具を除く。）から200メートル以内、水産動植物の養殖施設又は漁ろう中の定置されている漁具から100メートル以内の区域に入りモーターボート等を操縦してはならない。

スタート

7月27日(金)10：00

タイムリミット

7月29日(日)18：00

その他

◆泊地整理費

沢山のヨットが一時に集まることにより、泊地は非常に多くの問題が生じます。パールレース参加艇は例年通り、3,000円の泊地整理費を集めさせて頂き対処したいと思いますのでご協力をお願い致します。

◆フィニッシュ後の泊地

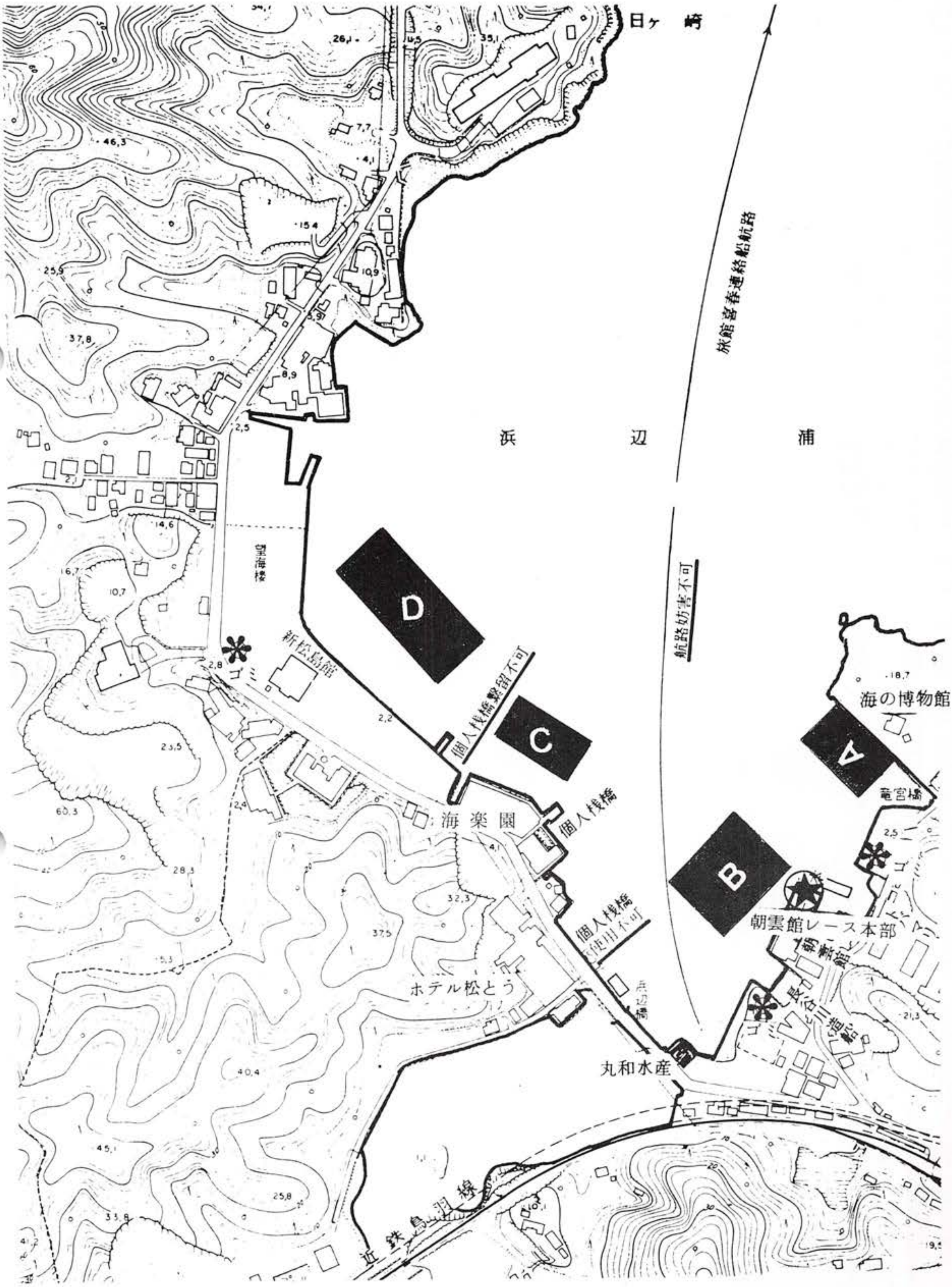
フィニッシュ後の泊地は、各艇の責任に於いて、確保されます様お願いします。

◆パールレース参加艇の案内及び指示を前日7/26に無線でも致します。

アマチュア無線　145.46ＭＨＺ帯　ＪＲ２－ＺＱＹ

ＮＯＲＣ東海ハムクラブ　08：00～19：00

泊 地 詳 細 整 理 図


日ヶ崎
旅館喜春連絡船航路
浜 辺 浦
航路妨害不可
望海楼
新松島館
ゴミ
個人桟橋繋留不可
D
C
A
B
海の博物館
竜宮橋
海楽園
個人桟橋
個人桟橋
使用不可
ゴミ
朝雲館レース本部
ホテル松とう
丸和水産
近鉄鳥羽線

祝 第25回鳥羽パールレース
安全航行をお祈り致します。

海の香りと旅の風情。
大自然の静寂に溶け込んだ鳥羽浦の一日。
一歩足を踏み入れれば
そこは俗世の煩しさから離れた
やすらぎの世界。
旬の旨味を舌に感じて今宵鳥羽情緒。
味に託した"粋な心づくし"をどううぞ——。

設備のごあんない

■消防設備適マーク交付済■鉄筋6階建■全館冷暖房完備■駐車場完備■客室48室(内バス・トイレ付36室)■収容 240名様■大浴場男・女各1■宴会場（大92帖・中62帖）■ロビー■売店■会議室■コーヒーラウンジ■ゲームコーナー

伊勢志摩国立公園／鳥羽

政府登録国際観光旅館(登録第1634号)

朝雲館

〒517 三重県鳥羽市小浜海岸 Tel 0599-25-6868

TELEX 4973－797

祝 第25回鳥羽パールレース

国民宿舎〈あらみ荘〉は……
美しい海と緑にかこまれた鳥羽浜辺湾に面しています。
静かな自然の環境の中で、ゆったりとした気持ちで
研修会をひらき、勉強会を重ね、
楽しい集会や語らいの場としてご利用下さい。
また、海好きの方ならおひとりでも、ご家族でも、
お気軽にお泊りいただけます。

あらみ荘のご案内

●鉄筋コンクリート3階建1,060㎡(約320坪)
●全館冷暖房・研修用放写・音響設備完備
●宿泊室…15室71人収容(大人)
8畳—10室・10畳—2室・6畳—1室
20畳—1室・4人ベット室(2段ベット)2室
●レストラン・カフェテラス・お風呂
●船着専用桟橋 ●駐車場900㎡

こんな目的に

●職場の慰安旅行に…
●ご家族旅行に…
●ヤングレディーのゆっくり旅に…
●研修会・講習会・研究会・集会に…
●修学旅行・臨海実習・サマースクールに…
●算直旅行・視察旅行に…
どんな目的にでもお使いください。

■漁業の歴史・民俗をたずねてください

●ご予約・お申し込みは直接お電話で（夏期や日曜・祭日のお申し込みはお早めに）

☎(0599)25-5142

国民宿舎 伊勢志摩国立公園 鳥羽 あらみ荘

財団法人 東海水産科学協会 三重県鳥羽市鳥羽1の23の11 〒517

海の博物館ご案内

開館時間 4月1日～9月30日 午前8：30～午後5：00
10月1日～3月31日 午前9：00～午後5：00
休館日 6月28日～6月30日・12月28日～1月1日
入場料

一般	大学生	高校中学生	小学生幼児
200円	180円	100円	50円

割引 50人以上の団体は入場料の10%を割引します。
施設の利用 海洋教室、臨海実習、講演会、音楽会等にもご利用下さい。

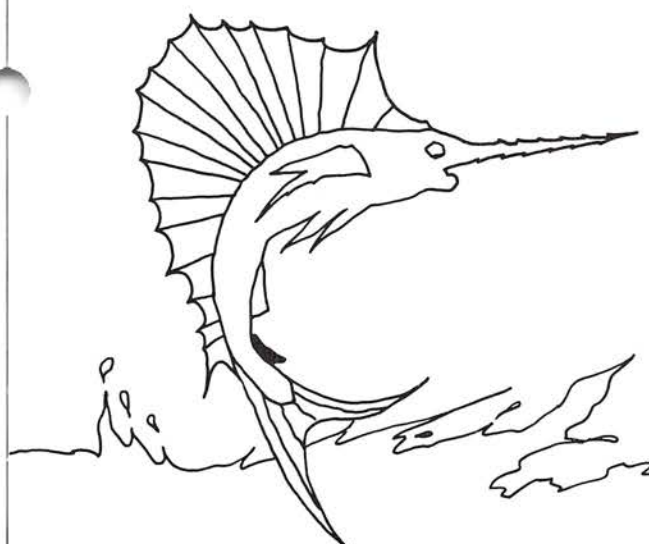
海の博物館

祝 鳥羽パールレース25周年

One hand for yourself

林 賢之輔設計事務所
〒240-01 横須賀市秋谷1丁目1-29
TEL 0468(57)5336

海のグッズがいっぱい



池袋店
MarkissPier
MARIN GIFT
TEL 989-1447
サンシャインシティ
YOU
IN MITSUKOSHI
〒170 豊島区東池袋3-1-3

渋谷店
Marykiss Pier
〒150 東京都渋谷区東1-3-1 カミニート
☎ (03) 400−2043

マリンショップ めいきっすぴあ

祝 鳥羽パールレース25周年

ディンギー感覚でエキサイトできる
スポーツファミリークルーザー日産J/24。
来年は日本で世界選手権も開かれます。
日産J/24は、いまいちばん
ヨッティングを楽しめるクルーザーです。
どうぞ、ご期待ください。

★

日産自動車株式会社

24

全長…7.32m　水線長…6.10m　全幅…2.72m
吃水…1.22m　排水量…1,225kg　バラスト重量…425kg　セール面積…24.25㎡

★J is a trademark of J-Boats, Inc., Brenton Cove, Newport, Rhode Island.

もう走り始めています 21世紀へ——先進技術の日産

NISSAN NISSAN

日産自動車株式会社 マリーン部
〒104 東京都中央区銀座6-17-1 ☎03(543)5523代表

KODEN

全自動ファックス FX-7181

コーデンの技術が生んだ超小型ファックス

小型船はもとより
2台目のファックスに、個人用に最適です。

幅330×高さ295×奥行155mm 重量10kg

●現有機種では最小。机の上でも壁でも簡単に取り付けられます。
●操作簡便。全世界のファックス放送がワンタッチで受信できます。（24チャンネルメモリ可能）
●完全な自動受信。受信開始から送信終了まで全く人手を要しません。（放送中の電波も自動スタート可能）
●鮮明な雲情報。気象衛星からの雲写真をハーフトーン（8階調）で自動記録、コーデンならではの技術です。
●コーデンが開発した調整不要の一本ペン。交換もワンタッチです。

■主要性能

受信部
●チャンネル　オールチャンネル（全世界）
24チャンネルメモリ可能
●受信周波数　2～25MHzおよび80～200kHz
●受信方式　シンセサイザ方式
（ダブルスーパーヘテロダイン）
●受信電波型式　F4、ISB（独立側波帯）
●感度　2μV以下（S/N＝20dB）
●イメージ比　60dB以上
●選局方式　ロータリースイッチによる一挙動選局

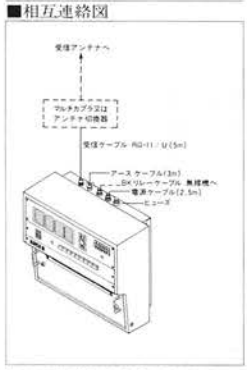
記録部
●記録方式　平ベルトによる1本ペン平面走査方式
●記録紙　アルミ感熱紙
（幅）210mm×（巻）60m
●協動係数　576、288
●回転数　60、90、120、240rpm
●画線密度　IC576のとき5.9本
IC288のとき4.5本
●位相整合　自動または手動
●回転数選択　自動または手動
●起動及び停止　自動または手動

電源
●電圧及び消費電力　10～40VDC、24VDCで（待受時）10W、（通信時）15W

■標準構成
1.本体（ビニールカバー付）
2.工事材料
3.図書類
4.予備品

■オプション
1.ホイップアンテナ（RA-13）
2.電源整流器（PS-003A）

■相互連絡図



＊機器改善のため仕様・外観・寸法などを予告なく変更することがあります。

全国船舶無線工事協会会員
第２級船舶無線整備士
〒458 名古屋市緑区浦里５丁目174番地
有限会社 中部マリオニクス
TEL〈052〉622－7740

祝 25回 鳥羽パールレース

毎年行なわれる鳥羽レースには、一級か二級の小型船舶免許が必要です。免許取得は驚異的な合格率を挙げて、短時間そして低価で行う唯一の当教習所を御利用下さい。

◉ **関東地区**（東京都）　8月11日(土)12日(日)　定員 30名

◉ **東海地区**（名古屋市）　9月 8日(土) 9日(日)　定員 30名

近畿地区（大阪市）　8月18日(土)19日(日)

一日も早く申込下さい。当教習所作成の教材を手にして予習をして頂ければ学科合格は、非常に確率が高くなります。
難しいものではありません。貴方の気持次第で一級免許を手にすることが出来ます。講習開始10日前が正式申込〆切日です。
詳しくはお問い合せ下さい。

情報サービスのお知らせ

船の免許が更新制度に成ったのは既に御存知のことと存じます。その更新制度も昭和59年３月31日で第１次更新時が終了しました。〝更新制度を知らなかったか？　更新日時を知らなかったか？〟更新されなかった人が多数おられる様子です。昭和59年５月25日迄に講習を受ければ一級小型免許を交付される制度を利用しない人が、約15万人もおられます。貴重な海技免状を〝知らなかった〟〝忘れていた〟ということで無効にして仕舞うことは大変〝バカ〟げたことです。当教習所ではその様な〝事態〟を防ぐ為に皆様の海技免状のデータを当教習所のコンピュータに入力して逐次変化しつつある情況をお知らせするサービス業務を開始致しました。小型船舶免状に限らず全ての海技免状を対象とします。全国、北海道～沖縄までも対象とします。もう既に12,000人もの方が利用されています。

※ 特　典　①年に１～２回免許に関するホットな情報を無料で
②更新日時のお知らせ　③更新時の費用の割引を行ないます。
④当教習所にて更新されたデータを無料で入力します。

※ 費　用　免状１通に付　￥１,０００（７月末日まで）
申込後約２週間以内に連絡致します。

※ 必要なもの　免状のコピー　１通、　現住所とＴＥＬを書いたメモ
費用を現金・切手・郵便為替のいづれかで郵送下さい。

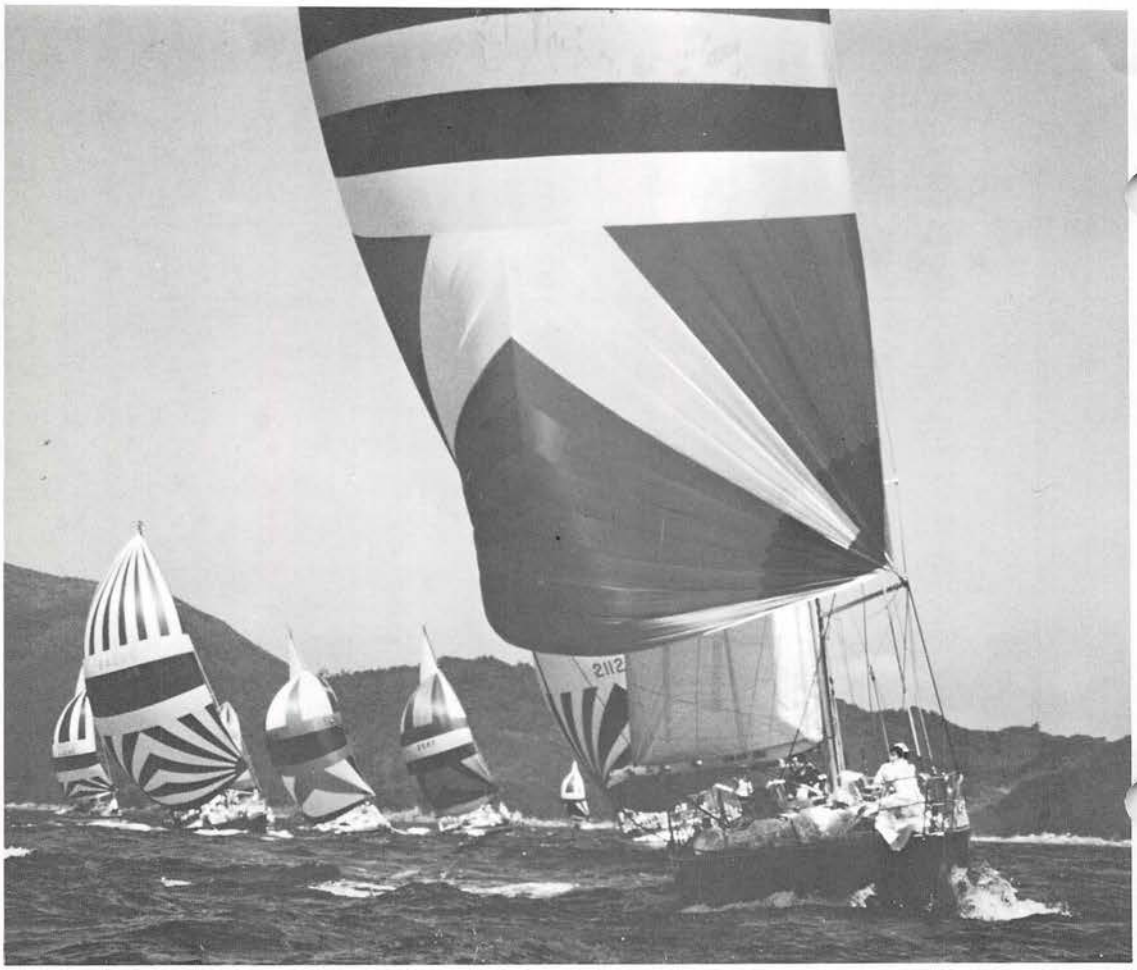
※ 当教習所で免状を取得された方は、もう既にデータは入力済です。御安心下さい。
上記情報は無料にて致します。

近畿小型船舶教習所

〒656 洲本市千草己４２１－２
TEL. ０７９９２-４-１６００

祝　25周年

鳥羽パール・レース



鳥羽市観光協会

鳥羽市鳥羽三丁目八番三号
鳥羽市文化会館三階

☎ (05992) 5 — 3019 ・ 5096

祝 鳥羽パールレース２５周年

写真は、昨年の第５回ミニトン全日本で、全てのレースをトップではしり、完全優勝をなしとげた〈レプトン・ターボ〉。尚、レプトン・ターボは、この春よりワンオフ艇として発売しております。

第６回ミニトン全日本選手権大会が、次の通り開催されます。

開催日　10月６日～10日

場　所　志賀ヨットクラブ（琵琶湖）

資　格　IOR・JOR 17.4f 以下のレーティングを有する。

参加申込は、ＮＯＲＣ近畿北陸支部
ミニトン全日本実行委員会まで、

写真は第５回ミニトン全日本でトップの余裕を見せる〈レプトン・ターボ〉　撮影　岡本　甫

関東自動車工業株式会社
横須賀市田浦港町無番地　TEL (0468) 61-5111代

社団法人 日本外洋帆走協会(NORC)

表紙写真提供 岡 本 甫